

令和5年度研究テーマ

ブーカ

# VUCA時代の行政のあり方 ～予測困難な自治体の将来に向けて～

## ★ F-labo(エフラボ)とは？

F-laboでは市町村が直面する行政課題を解決するため、**政策立案に必要な能力**を習得します。

“F”は福岡を表し、“labo”は研究室(laboratory)を意味しています。

今後の公務員人生の中で、1年間じっくりとテーマについて考えるとともに、プロのコンサルタントの指導のもと、的確なアイデアを出すために必要な**「分析力」**や**「課題解決力」**を伸ばすことができます。また、県内各自治体の職員のみなさんと交流を通して、自分自身の成長につなげてください！

## ★ F-laboを通して学べること

- ①自分自身のレベルアップ ②政策づくりの基礎体験 ③専門家や他市町村の職員との交流

### 対象者

政策づくりを通して、スキルアップしたい方  
(入庁して概ね5年目以降)

### 定員

12名 (申し込み多数の場合は抽選します)

※研究生として参加が決定した方は事前課題を予定しています。

### 活動期間

令和5年5月～令和6年2月(全7回)

### 申込期限

令和5年4月14日(金) 17時まで



## ◆ 講師

一般社団法人日本経営協会 講師 早嶋 聡史 氏

## ◆ 研究内容

裏面をご覧ください

## ◆ 申込方法

研修担当課を通じてお申し込みください。

## ◆ 問い合わせ

福岡県市町村職員研修所 研修課 担当：古賀

TEL：(092) 504-0551 / FAX：(092) 504-0181

Mail：shioji-kari@ctv-kenshu-fukuoka.jp

## ▼講師からのメッセージ▼

12名限定で1年かけて行政課題を解決する能力を習得します。問題解決を軸に、マーケティングやマクロ視点等、アウトプット中心の議論形式の研修です。期間中は現地視察のプランニングも自ら行い、実践的な取組を体験頂きます。

# 令和5年度研究内容



## ➤ 研究テーマ

VUCA時代の行政のあり方 ～予測困難な自治体の将来に向けて～

## ➤ 内容

**VUCA** ……これからの先行きが不確実で将来の予想が難しい状況のこと

**Volatility** 【変動性】 **Uncertainty** 【不確実性】

**Complexity** 【複雑性】 **Ambiguity** 【曖昧性】 の頭文字を取った造語

新型コロナウイルス感染症の流行や豪雨、台風、地震などの自然災害、少子高齢化による人口減少、社会保障費の増大による財政悪化など、現在の私たちは社会環境が目まぐるしく変化し、先行きが極めて予測困難な時代にいます。これがVUCAです。

自治体で働く私たちにとっては、従来までの行政計画では到底VUCA時代に対応できません。それゆえに、私たちは「正解のない問い」に向き合い、的確に対応していく力が必要です。

そこで、令和5年度F-laboでは**VUCA時代に対応するための自治体政策について研究し、今後の政策をどのように進めていけばよいのか**とも考えましょう。

課題解決力・考える力を伸ばすチャンスです！

令和4年度  
F-labo研究生  
(第1期生)からの  
メッセージ



自分が変わると地域も変わる

F-laboを信じて頑張ってください！

思いつくことを即実践  
チャレンジできる自分になろう！！

長い役所生活、その一年間を  
自分のために使ってませんか？

思考力を養い、新たな繋がりを作る  
ことができます。参加してみませんか？

今こそ、頭に汗をかく時です。  
少し背伸びしてでも参加する  
価値はあります。

新たな思考、仲間など必ず未来の  
自分の力になると思います。  
考えて、考えて、考え抜いて、  
成長していきましょう。

一生懸命に取り組む必要が  
ある研修でした。一生懸命に  
やって、今後に必ず活かせる  
とても良い経験が出来ました。

研修を通して、内側から出る言  
葉の一つひとつが重みを増した  
ような気がします。  
これからも精進します。

政策立案に必要な能力の向上  
に繋がることはもちろんのこと、  
1年間一緒に研究を行う  
仲間との繋がりができ、参加  
してとてもよかったと思いま  
す！  
ぜひF-laboに参加してみてください！

これまでの自分を見直して、  
これからの自分を探さきっか  
けになるかもしれません。  
日々の業務だけでは問題・課  
題を深く考えることができ  
ないかもしれません。しか  
し公務員として地域の問題の  
把握し、課題を発見し、政策  
を試行錯誤しながら考え抜く  
F-laboは必ず皆さんの今後の  
公務員人生に生きてきます。

研修では、何度も繰り返し、  
深く考える機会を頂きました。  
また、班の皆さんと協力でき  
たことで、自分だけでは成し  
得なかった一つの形を作り上  
げることができたと思います。  
その「自分で考え抜く力」  
「他者と協力して成し得る  
力」こそが、変化の激しい今  
の社会で必要とされているこ  
となのではないかと改めて感  
じた研修でした。参加させて  
頂いて本当によかったです。  
ありがとうございました。